

Weekly コラム

平成 27 年 10 月 6 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会)

Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

日本の光

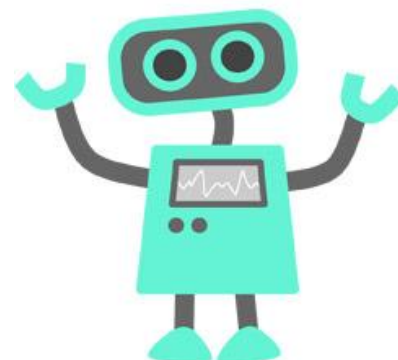
総人口減少が進み始めた日本。ただ、それ以上に深刻なのが生産年齢人口の減少で、現在の総人口に対する比率は約六割まで低下しており、この先はさらに低下する事が懸念されます。そうなってしまうと働き手が不足し、必要になるのが一人当たりの労働力の向上ですが、ロボット技術の分野がその対策の鍵を握りそうです。その一つ、パワードスーツをご紹介します。

この7月、パナソニックと三井物産が出資するベンチャー企業「アクティブリンク」は物流現場における荷物の積み下ろし作業を軽減するパワードスーツ「アシストスーツAWN-03」を開発、発表しました。このパワードスーツは人体に装着して筋力をサポートし、人間が荷を運ぶなどの作業をする際、その負担を軽減するシステムです。内蔵されたセンサーが体の動きを検知し、腰部のモーターを回転させる仕組みです。

稼働時間は約8時間で、荷運びの際の腰の負担をなんと約15キロも軽減する事が可能になりました。重労働が発生し得る業界においては人手不足が慢性化し、人口が減少する今後はさらに深刻化する事が予想されますが、そこに歯止めをかける事が期待されています。なぜなら、労働する事が困難といわれていた、か弱い女性でも重い荷物を運ぶ事が可能になりますし、腰痛などを

抱える従事者も気兼ねなく勤務できます。何より、腰痛などの労災予防になるとして、経営者の間でも話題になっている様です。近々発売し、量産される予定となっています。

現在の日本はデフレ経済で、平たく言うと市場への供給能力、つまり全体の労働力が国民の需要を上回る状態です。そういった事から、一人の労働力の向上は必要とされず、それが経済成長に繋がらない理由の一つです。ですが、生産年齢人口減少により、将来的には一人の労働力向上を求められる時代が必ず来る様に思います。その時に、役立つのが上記のようなロボット技術ではないでしょうか。今回この「アシストスーツAWN-03」が出回る事により、競争相手が続々と乗り込み、パワードスーツという新たな市場分野が成長、拡大していく可能性があります。これから生産人口減少という日本を襲うマイナス要因を、プラスに変えられるとするならば、それはこういった日本の技術力ではないでしょうか。その可能性に満ちたこの新しい産業が日本に新たな光をもたらしてくれる事を願うばかりです。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。